

第 1 章

平成 3 0 年の労働情勢と労働委員会活動の概況

第 1 節	労働情勢の概況	-----	1
第 2 節	労働委員会活動の概況	-----	5

第1章 平成30年の労働情勢と労働委員会活動の概況

第1節 労働情勢の概況

1 労働経済の状況

(1) 全国の状況

総務省の「労働力調査」によれば、平成30年の年平均の完全失業率は2.4%で、前年比で0.4ポイント低下し、8年連続の低下となった。さらに、完全失業者数は平成30年平均166万人で、前年に比べ24万人減少し、9年連続の減少となった。

また、厚生労働省の「一般職業紹介状況」によれば、平成30年平均の有効求人倍率が1.61倍となり、前年の1.50倍を0.11ポイント上回り、9年連続で前年を上回る結果となった。平成30年平均の有効求人数は前年に比べ3.1%増となり、有効求職者数は3.8%減となった。

(2) 福島県の状況

平成30年の新規求人倍率は2.03倍(前年1.98倍)、有効求人倍率は1.51倍(前年1.45倍)となり、前年を上回る状況となった(図1、図2)。

また、平成30年の負債額が1,000万円以上の企業倒産の状況は、件数は68件(前年56件)、負債総額は17,451百万円(前年20,252百万円)であった。

(出典：福島労働局職業安定部「平成30年12月分及び平成30年平均 最近の雇用失業情勢」、帝国データバンク「全国企業倒産集計2018年報」)

図1 新規求人倍率の推移(H26~H30)

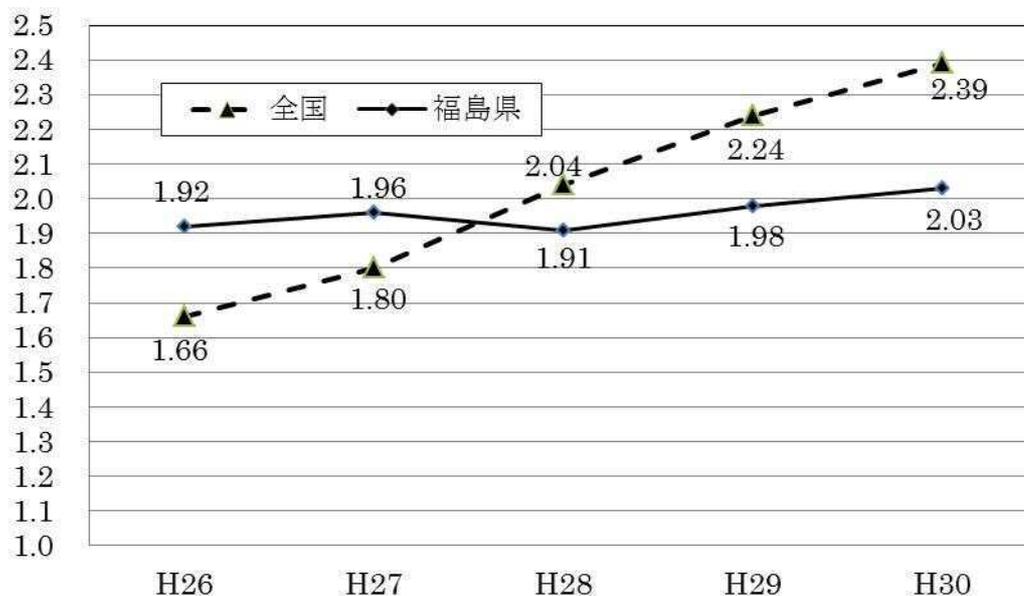
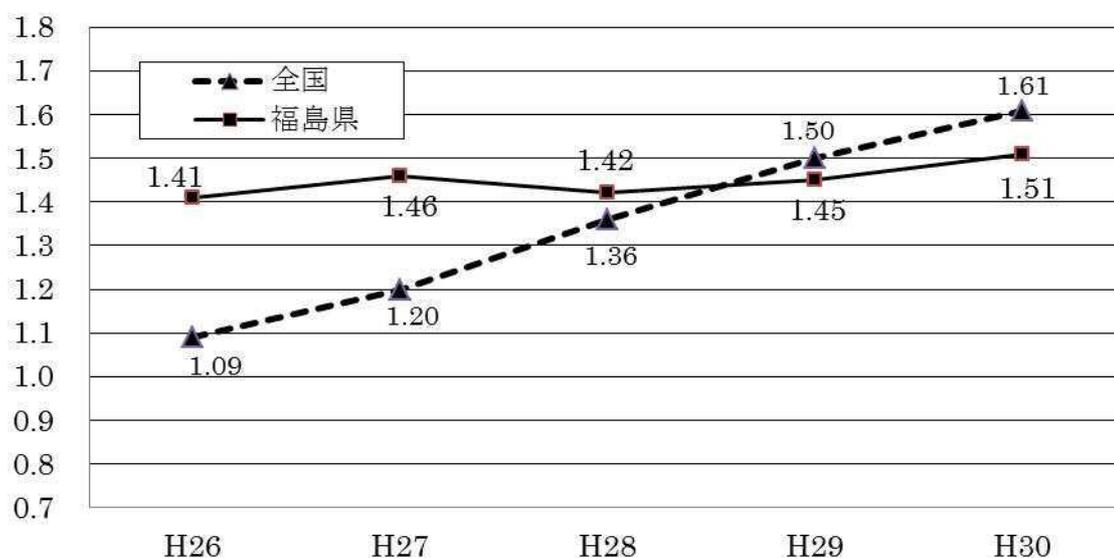


図2 有効求人倍率の推移（H26～H30）



2 春闘・一時金の交渉状況

(1) 春闘

厚生労働省の調査による民間主要企業の平成30年の春季賃上げ妥結状況は、平均要求額9,105円に対し平均妥結額7,033円（賃上げ率2.26%）となり、前年の6,570円（賃上げ率2.11%）を額で463円、率で0.15ポイント上回った。この結果、賃上げ率は3年ぶりに前年比プラスとなった。

産業別の妥結状況をみると、妥結額の最も高い産業は運輸（10,004円）で、以下、建設（8,370円）、精密機器（7,876円）などの順となっている。一方、妥結額の最も低い産業は電力・ガス（4,677円）で、以下、鉄鋼（5,105円）、紙・パルプ（5,417円）などの順となっている（金額は加重平均）。

（出典：厚生労働省「平成30年民間主要企業春季賃上げ要求・妥結状況」）

(2) 夏季一時金

厚生労働省の調査による民間主要企業の平成30年の夏季一時金の妥結状況は、平均要求額885,432円に対し平均妥結額が870,731円で、前年に比べ45,581円の増（5.52%）となり、過去最高の額となった。

妥結額の最も高い産業は、自動車（993,270円）で、以下、化学（960,398円）、建設（943,113円）などの順となっている。一方、妥結額の最も低い産業は、卸・小売（573,330円）で、以下、サービス（577,411円）、紙・パルプ（640,151円）などの順となっている（金額は加重平均）。

（出典：厚生労働省「平成30年民間主要企業夏季一時金妥結状況」）

(3) 年末一時金

厚生労働省の調査による民間主要企業の平成30年の年末一時金の妥結状況は、平均要求額900,311円に対し平均妥結額が862,986円で、前年に比べ32,361円の増(3.90%)となり、過去最高の額となった。

最も高い産業は、窯業(953,576円)であり、以下、自動車(950,945円)、建設(946,811円)などの順となっている。一方、妥結額の最も低い産業は、サービス(618,653円)で、以下、卸・小売(624,148円)、その他製造(652,792円)などの順となっている(金額は加重平均)。

(出典:厚生労働省「平成30年民間主要企業年末一時金妥結状況」)

3 労働組合の組織状況

厚生労働省が毎年6月30日現在で行う「労働組合基礎調査」によると、平成30年の全国における単位労働組合数は50,740組合で、前年に比べ585組合減少(△1.1%)した。単位労働組合員数は999万6千人で、前年に比べ8万人増加(0.8%)した。また、単一労働組合数は24,328組合で、前年に比べ137組合減少(△0.6%)した。単一労働組合員数は1,007万人で、前年に比べ8万9千人増加(0.9%)した(※1)。

労働組合員数を、「労働力調査」(総務省統計局実施)の雇用者数(6月分)の原数値)で除して得られる推定組織率は17.0%で、前年に比べ0.1ポイント低下し、最低値を更新した(図3)。

一方で、単位労働組合に加入するパートタイム労働者は129万6千人で、前年の120万8千人に比べ8万8千人増加(7.3%)している。全体の労働組合員数に占める割合は13.0%で前年の12.2%より0.8ポイント上昇した。

パートタイム労働者の労働組合員数を、全体のパートタイム労働者数で除した推定組織率についても、8.1%で、前年の7.9%より0.2ポイント上昇しており、パートタイム労働者の組合員数及び推定組織率は上昇傾向が続いている(※2、図4)。

産業別に単位労働組合の労働組合員数をみると、製造業が262万7千人(26.3%)と約3割近くを占め、次いで、卸売業・小売業146万8千人(14.7%)、運輸業・郵便業84万2千人(8.4%)、公務83万8千人(8.4%)の順となっている。

※1 単位労働組合とは、「単位組織組合(規約上労働者が当該組織に個人加入する形式をとり、かつ、その内部に独自の活動を行い得る下部組織(支部等)を持たない労働組合をいう。)」及び単一組織組合(規約上労働者が当該組織に個人加入する形式をとり、かつ、その内部に下部組織(支部等)を有する労働組合をいう。)の下部組織である「単位扱組合」をいう。

単一労働組合とは、「単位組織組合」及び単一組織組合の最上部の組織である「本部組合」をいう。
(出典:厚生労働省「平成30年労働組合基礎調査」)

※2 「パートタイム労働者」とは、正社員・正職員以外で、その事業所の一般労働者より1日の所定労働時間が短い労働者、1日の所定労働時間が同じであっても1週の所定労働日数が少ない労働者又は事業所においてパートタイマー、パート等と呼ばれている労働者をいう。
 (出典：厚生労働省「平成30年労働組合基礎調査」)

図3 単位労働組合数と推定組織率の推移 (H26~H30)

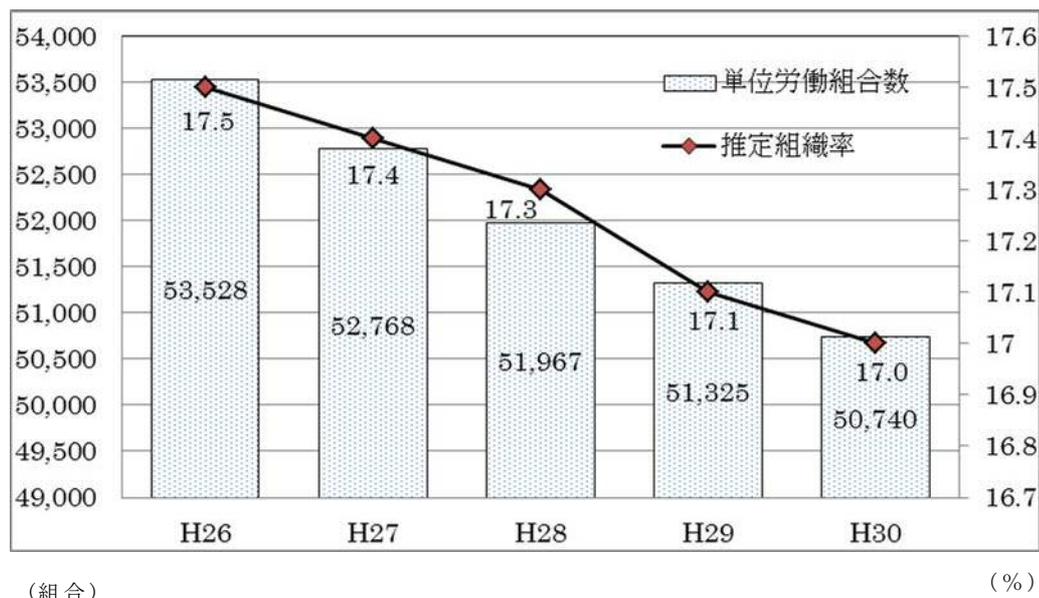
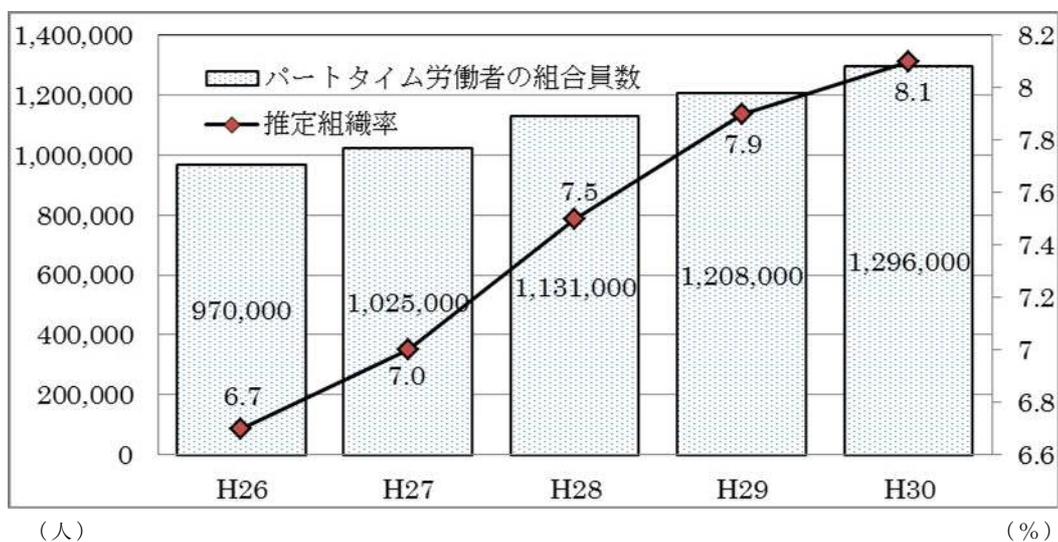


図4 パートタイム労働者の組合員数と推定組織率 (H26~H30)



第2節 労働委員会活動の概況

1 主な活動

- | | |
|----------------|------------------------|
| (1) 総会 | 13 回開催 (第 963～第 975 回) |
| (2) 委員研修会 | 10 回開催 |
| (3) 公益委員会議 | 3 回開催 (第 514～第 516 回) |
| (4) 審査事件 | 2 件係属 (係属中) |
| (5) 調整事件 | 3 件係属 (すべて終結) |
| (6) 個別調整事件 | 6 件係属 (すべて終結) |
| (7) 労働困りごと相談会 | 7 月、10 月、12 月実施 |
| (8) ワークルール出前講座 | 19 回実施 |

2 月別活動概況

月 日	内 容
1. 11	福労委平成 29 年 (調) 第 2 号 (あっせん) 事件打切り
1. 16	ワークルール出前講座 (県立勿来高等学校) 講師 小泉長平委員 (使用者委員)
1. 17	ワークルール出前講座 (県立相馬農業高等学校) 講師 石山純恵委員 (使用者委員)
1. 23	第 963 回総会 (自治会館)
〃	委員研修会 (自治会館) 「有期契約労働者に関する諸問題 —第 2 回：労働契約法 20 条について—」 講師 福島大学 行政政策学類 准教授 長谷川珠子 氏
1. 30	ワークルール出前講座 (県立須賀川高等学校) 講師 星逸朗委員 (使用者委員)
1. 31	ワークルール出前講座 (県立郡山北工業高等学校) 講師 田母神正広委員 (労働者委員)

月 日	内 容
2. 6	平成 29 年度個別調整第 7 号事件解決
2.13	平成 29 年度個別調整第 9 号事件解決
2.23	ワークルール出前講座（県立テクノアカデミー浜） 講師 駒田晋一委員（公益委員）
2.27	第 964 回総会（自治会館）
〃	委員研修会（自治会館） 「労働相談で知っておきたい労災・雇用・社会保険の基礎知識 Part 2」 講師 福島県社会保険労務士会 社労士会労働紛争解決センター福島 センター長 久井貴弘 氏
3. 6	ワークルール出前講座（県立平工業高等学校） 講師 小泉長平委員（使用者委員）
3. 9	福労委平成 30 年（調）第 1 号事件（あっせん）申請受付
3.16	ワークルール出前講座（県立船引高等学校） 講師 石山純恵委員（使用者委員）
3.20	平成 29 年度個別調整第 10 号事件申請受付
3.27	福労委平成 30 年（不）第 1 号福島市環境サービス協業組合事件申立
〃	第 965 回総会（自治会館）
〃	委員研修会（自治会館） 「最近の労働判例について」 講師 平石典生委員（公益委員）
〃	福労委平成 30 年（調）第 1 号事件（あっせん）打切り

月 日	内 容
4. 24	第 966 回総会（自治会館）
”	委員研修会（自治会館） 「平成 30 年度北海道及び東北六県労働委員会連絡協議会総会の 研修課題の検討について」
4. 27	ワークルール出前講座（県立船引高等学校） 講師 田母神正広委員（労働者委員）
5. 10	第 514 回公益委員会議（自治会館）
5. 22	第 967 回総会（自治会館）
”	委員研修会（自治会館） 「連合「2018 春季生活闘争方針と結果（中間集計）」について」 講師 鈴木三男委員（労働者委員）
5. 30	福労委平成 30 年（調）第 2 号事件（あっせん）申請受付
6. 1	平成 30 年度個別調整第 1 号事件申請受付
6. 13	ワークルール出前講座（県立テクノアカデミー会津） 講師 穴澤耕二委員（使用者委員）
6. 18	福労委平成 30 年（調）第 2 号事件（あっせん）打切り
6. 21	福労委平成 30 年（不）第 2 号アルファエレナ福島・アルファクラブ事件申立
”	ワークルール出前講座（県立二本松工業高等学校） 講師 八巻由美委員（労働者委員）
6. 26	第 968 回総会（臨時）（自治会館）
”	第 969 回総会（自治会館）

月 日	内 容
7. 8	第 1 回労働困りごと相談会 現地相談会（郡山市労働福祉会館、県会津若松合同庁舎） 電話相談（自治会館）
7.12	平成 30 年度個別調整第 2 号事件申請受付
7.24	第 970 回総会（自治会館）
〃	委員研修会（自治会館） 「福島県の大学生を取り巻く生活・就職動向について」 講師 吉高神明委員（公益委員）
8.28	第 971 回総会（自治会館）
〃	委員研修会（自治会館） 「福島労働行政のご案内」 講師 福島労働局 雇用環境・均等室 労働紛争調整官 葛西翠 氏
〃	第 515 回公益委員会議（自治会館）
9. 5	平成 30 年度個別調整第 2 号事件打切り
9.18	平成 30 年度個別調整第 3 号事件申請受付
9.25	第 972 回総会（自治会館）
〃	委員研修会（自治会館） 「平成 30 年度北海道及び東北六県労働委員会連絡協議会研修会の 研修課題の検討について」
〃	第 516 回公益委員会議（自治会館）

月 日	内 容
10. 9	平成 30 年度個別調整第 3 号事件解決
10. 11	ワークルール出前講座（県立猪苗代高等学校） 講師 穴澤耕二委員（使用者委員）
10. 21	第 2 回労働困りごと相談会 現地相談会（白河市産業プラザ人材育成センター、県いわき合同庁舎） 電話相談（自治会館）
10. 23	第 973 回総会（自治会館）
”	委員研修会（自治会館） 「不当労働行為事件の審査にあたって－和解を中心に－」 講師 東京都労働委員会事務局 法務専門課長 村上英一 氏
10. 30	夜間労働相談会 来庁相談及び電話相談（自治会館）
11. 14	ワークルール出前講座（国立大学法人福島大学） 講師 吉高神明委員（公益委員）
11. 21	ワークルール出前講座（県立保原高等学校(定時制)） 講師 八巻由美委員（労働者委員）
11. 27	第 974 回総会（自治会館）
”	委員研修会（自治会館） 「第 73 回全国労働委員会連絡協議会総会議題及び 第 1 回運営委員会の報告について」

月 日	内 容
12. 5	ワークルール出前講座（学校法人東陵学園福島東稜高等学校） 講師 石山純恵委員（使用者委員）
12. 7	ワークルール出前講座（県立テクノアカデミー浜） 講師 吉高神明委員（公益委員）
12. 10	ワークルール出前講座（県立喜多方東高等学校） 講師 穴澤耕二委員（使用者委員）
12. 14	ワークルール出前講座（県立勿来高等学校） 講師 千歳芳雄委員（使用者委員）
〃	ワークルール出前講座（県立いわき翠の杜高等学校） 講師 坂路芳知委員（労働者委員）
12. 16	第3回労働困りごと相談会 現地相談会（自治会館、南相馬市労働福祉会館） 電話相談（自治会館）
12. 20	ワークルール出前講座（公立大学法人会津大学短期大学部） 講師 二瓶優子委員（公益委員）
12. 25	第975回総会（自治会館）